

「鉄道ファン」の皆さまへお願い

最近、東急線の駅構内・踏切等において、一部の鉄道ファンの皆さまによる車両撮影時の危険な行為により、列車の運行に支障をきたす事象が発生しております。このような行為は、東急線をご利用の皆さまにご迷惑をおかけするほか、ご自身が事故に巻き込まれるおそれもございます。撮影の際は、以下のような行為は厳に慎んでいただくとともに、マナーをお守りいただき、他の皆さまへのご迷惑とならないよう、安全に撮影いただけますようお願いいたします。

- (1) 運行中の列車に向けてのフラッシュ使用
- (2) 立入禁止区域での撮影
- (3) 三脚および脚立等を使用しての撮影
- (4) 点字ブロック(誘導ブロック、警告ブロック)の上で立ち止まる行為
- (5) 踏切設備やホームドア等の鉄道設備に触れたり、身を乗り出しての撮影※
- (6) その他列車運行に影響を及ぼすおそれのある行為や危険な行為

※踏切設備やホームドア等(ホームドア、センサー式固定柵、ホーム端部固定柵、道路等との境界柵)から身を乗り出した場合は列車に接触する可能性があります。また、身を乗り出さない場合でも、列車通過時の風で煽られて転倒したり、ホームドアが開く際にドアに引き込まれる等の危険性があります。

悪質と判断されるケースや、列車運行に支障があると判断されるケース等においては、やむを得ず、法的対応を採らせていただく場合もございます。

なお、当社従業員や警備員による巡回、防犯カメラ等での確認はしておりますが、上記のような危険行為を目撃した場合は、駅係員、乗務員にお知らせいただくか、東急お客さまセンター

(03-3477-0109)にご連絡ください。ご協力をお願いいたします。

ホーム上インターホン



車内非常通報ボタン



以上